

競争入札経過調書（総合評価落札方式）

件 名 成田国際空港対空通信設備（第2航空局）更新工事

開札年月日 平成27年9月14日（落札決定日 平成27年9月24日）

開札場所 東京航空局

落札金額 ￥7,452,000 -

落札者 (株)サンネクト

予定価格 ￥10,967,243 -

積算額 ￥10,967,243 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥10,154,855 -

調査基準価格 ￥9,522,113 - 調査基準価格の100/108 ￥8,816,772 -

基準評価値 984.7506

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値≥ 基準評価値	
(株)サンネクト	108.00	6,900,000	1,565.2173	○				落札
(株)リバフィー通研	113.50	9,000,000	1,261.1111	○				
東邦通信工業(株)	114.00	9,500,000	1,200.0000	○				
(株)加藤電気工業所	110.50	9,700,000	1,139.1752	○				
センシン電気(株)	-	10,300,000	-					

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、総合評価による評価値の最も高い者を落札者とする。

※ 評価値は、評価点÷入札金額（億単位換算）により算出する（小数点第四位未満切捨）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 成田国際空港対空通信設備(第2航空局)更新工事

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社サンネクト 東京都港区芝3-15-15 櫻井ビル5階

項 目	内 容
その価格により入札した理由	現在手持工事がなく労務者の稼働率の維持を図りたい、航空無線工事への参入意欲があり受注実績を増やしたいといった理由から、企業努力により経費削減を図った。 成田空港での工事経験から、当局施設や制限区域内での作業手順や手続き等を把握しているため、工事直前の直前調査や工事準備に必要な諸経費の削減を実現している。
契約対象工事附近における手持工事の状況	契約対象工事付近における手持工事はない。
契約対象工事に関連する手持工事の状況	契約対象工事付近における手持工事はない。
契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連(地理的条件)	(株)サンネクト~成田空港 距離:約74.6km
手持資材の状況	契約対象工事に関連する手持資材はなく、全て新規手配品を使用する。
資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材購入先は1社あり、資材購入先とは常時取引を行っている。
手持機械数の状況	電気通信工事に必要な一般的な機械については自社で所有している。
労務者の具体的供給見通し	労務者の確保計画を確認したところ、適切なものであった。 なお、労務単価は下請業者からの見積金額を反映した金額であった。
過去に施工した公共工事名及び発注者	過去に施工したことのある公共工事は、「成田国際空港雷害対策工事(発注者:東京航空局)」等、計14件であった。
経営内容	当該事業者は、官公庁発注の業務を数多く受注している。
1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	<ul style="list-style-type: none"> ・常時取引業者から材料を仕入れることで材料費を抑えることができ、また、地元会社との連携により土木工事費を抑えることが可能である。 ・現場事務所を工事箇所から近距離の協力会社に設置することで、経費を抑える事が可能である。 ・労務者の確保計画及び労務単価は適切なものである。 ・多くの公共工事の施工実績があり、施工上の問題点はなかった。 <p>以上のことから、本工事の品質を確保できるものと判断する。</p>
公共工事の成績情報	過去に施工した工事の成績評定点は、すべて良好である。
経営状況	特に問題なし。
信用状況	特に問題なし。
その他の必要事項	特になし。